

| | | | |
|------------|--------|--|--------------|
| 科目名 | 英語表現 I | 学科・学年・学級 | 普通科・1学年・全クラス |
| | | 単位数 | 2単位（週2時間） |
| 使用教科書・副教材等 | | [教科書] DUALSCOPE English Expression I（数研出版） | |
| | | [副教材] 文法参考書等 | |

1 学習目標

- 日常生活の身近な話題について、英語で情報や考えなどを理解し、伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を培うことを目指します。
- コミュニケーション活動の基礎となる基本的な文法事項、構文の定着を図り、英語による実践的コミュニケーション能力の向上を図ります。

2 学習方法

- 情報や考えなどの受け手や送り手になるように、具体的な言語の使用場面を設定して、さまざまなコミュニケーション活動を行います。特に英語を聞いてその内容を理解するとともに、場面や目的に応じて適切に反応する練習をします。
- コミュニケーション活動に必要な基本的な文型や文法事項などを理解し、実際に活用できるよう練習します。

3 学習評価

(1) 評価の観点と方法

| 観点 | 評価の観点 | 評価の方法 |
|---------------------|--|---|
| コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 各言語活動に積極的、主体的に取り組んでいるか。様々な工夫をすることで、コミュニケーションを主体的に続けようとしているか。 | ・学習状況の観察 ・ノートや課題の提出状況 ・単語テストなど各種テストへの取り組み状況 |
| 外国語表現の能力 | 日常生活の身近な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、発表したりして表現できているか。 | ・授業中の活動等の観察 ・定期考査 ・授業時の小テスト |
| 外国語理解の能力 | 日常生活の身近な話題について、比較的平易な英語を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとすることを正確に理解することができるか。 | ・学習状況の観察 ・定期考査 ・授業時の小テスト |
| 言語や文化についての知識・理解 | 言語や言語の運用についての基本的な知識を身に付けることができているか。 日常的な話題について、英語の学習で取り扱われた文化について理解しているか。 | ・定期考査 ・授業時の小テスト |

(2) 各学期及び学年末の評価

各学期の評価は、定期考査、小テスト等の成績、ノートや課題等の提出状況、授業中の活動、出席状況等を総合して行います。

学年末の評価は、1・2・3学期の評価を平均することにより行います。

4 学習のポイント

- 英語が完璧に聞き取れなくても、相手の主張の要点をつかめるよう集中して耳を傾けましょう。
- 間違いを恐れず、また恥ずかしがらずに、積極的に話すよう心掛けましょう。
- 新たに知った語彙や文法事項を、コミュニケーション活動の中で積極的に使ってみましょう。
- 英語の学習は続けることで上達につながります。計画を立て、毎日こつこつ取り組みましょう。
- アイコンタクト、笑顔、声の大きさもコミュニケーションの大切な要素です。

5 学習計画（予定）

| 月 | 学習項目 | 学習のねらい・活動 |
|----|--|--|
| 4 | 「英語表現Ⅰ」の学習方法 L.1 英語の型で表現する L.2 様々な「時」を表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ S + V / S + V + C / S + V + O ・ S + V + O + O / S + V + O + C ・ 興味・関心について表現する ・ 現在形 / 過去形 / 未来形 / 現在進行形 / 過去進行形 / 未来進行形 ・ 現在完了 / 現在完了進行形 |
| 5 | <中間考査> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 過去完了 / 過去完了進行形 ・ 旅行の計画や予定について表現する |
| 6 | L.3 助動詞を使って表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ can / may / must ・ should / Will [Won't] you ~ ? / Shall I [we] ~ ? ・ used to / Would you ~ ? / I'd like to ~ |
| 7 | <期末考査> L.4 受動態を使って表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校生活について表現する ・ 様々な時制の受動態 ・ It is said that ~ / He is said to ~ |
| 8 | L.5 不定詞を使って表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ 職業について表現する ・ to 不定詞の様々な用法 |
| 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ It is ...for A to do / S+V(want, ect.) + to do ・ seem to do / wh-(what, etc.) + 0 + to do |
| 10 | <中間考査> L.6 動名詞を使って表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ 夢や目標について表現する ・ V + doing / preposition (+one's) + doing ・ V + doing and V + to do |
| 11 | L.7 分詞を使って表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ 感謝や謝罪の気持ちを表現する ・ ... doing [done] / V + 0 + doing and V + 0 + done ・ Doing ~, ... / Done ~, ... |
| 12 | <期末考査> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本文化について説明する |
| 1 | <課題テスト> L.8 比較を使って表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ as ~ as / more ~ than / the most ~ ・ Nothing is as ~ as [more ~ than] ..., etc. ・ 買い物などの場面で比較を使って表現する |
| 2 | L.9 関係詞を使って表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ a person who ... / a thing which [that] ... ・ in which ... / what ... / , which ... ・ a day when ..., etc. / , when ... ・ 風習や習慣について説明する |
| 3 | <学年末考査> L.10 仮定法を使って表現する | <ul style="list-style-type: none"> ・ If I had ~, ... / I wish I had ... ・ as if he were ... / Without , ... |